

## スポーツ健康学部 スポーツ健康学科

### 【教育目標】

スポーツ健康学部では、スポーツを通して社会貢献するために以下の能力を身につけることを教育目標とする。

1. 実践的に指導できる能力
2. 競技力を向上させるための科学的なトレーニング指導やコーチングが実践できる能力
3. 健康増進を支援し健やかなる身体活動を支援できる能力
4. 地域のスポーツ振興やスポーツを中心としたまちづくりのマネジメントができる能力

### 【ディプロマ・ポリシー】

スポーツ健康学部では、地域社会や学校教育現場における子どもの体力づくりやアスリートの競技力向上、また高齢者の健康寿命の延伸などを支援するだけでなく、スポーツを通して活気のある社会をつくることを目標とし、自発的に協働できる人材、つまり「新しい公共」の担い手となる以下のような実践的指導力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して卒業を認定し、学士（体育学）の学位を授与します。

1. 専門的知識
  - 1) 体育・スポーツ・健康科学の専門知識を身につけている。
  - 2) 異なる文化や価値観を理解しようとするための学士として多様かつ必要な教養を身につけている。
2. 汎用的技能
  - 1) 特定の外国語を用いて最低限度のコミュニケーションを図ることができる。
  - 2) ICTを用いて情報を収集・集計・分析し、最適な方法で表現できる。
  - 3) 実践の場で起こっている事柄について、客観的な視点から分析し、問題を解決するための方略を創造できる。
  - 4) 初めての事柄について真摯に向き合い、学ぼうとする姿勢を身につけている。
3. 志向性
  - 1) 集団の一員として役割やルールを理解し協働できる能力を身につけるとともに、高い身体能力を獲得している。
  - 2) 集団および個人で設定した目標に対してプロセスを重視しながら実現していく態度を身につけている。
  - 3) 指導者としての科学的根拠に基づく知識とスキルを身につけている。
  - 4) 指導者としての倫理観を身につけている。
  - 5) 次世代に繋げるための体育・スポーツ・健康科学を創造する態度を身につけている。
4. 創造的思考力
  - 1) 体育・スポーツ・健康科学領域で体系化された理論と、実践により身につけた身体知を活かし、社会の要請に応える資質を備えている。
  - 2) 学修内容を活字にして表現することができる。

### 【カリキュラム・ポリシー】

現場で活躍するスポーツ・健康科学の専門家を育成するべく、実践教育の中での専門性を高めるために以下のように教育課程を編成します。

- ・スポーツ健康学部のカリキュラムは「総合教育科目」「専門教育科目」「実践教育科目」により構成される。
- ・「総合教育科目」は、1・2年次に配当されており、学士としての基本的知識・教養を身に付けることだけでなく、スポーツ・健康科学の隣接領域についても理解し、学生自身が将来的に主専攻とリンクさせて考えて、新しい領域へと発展できる礎をつくることを目指す。
- ・「専門教育科目」は1・2年次に配当されている「専門基礎科目」、主に2・3年次に配当されている「専門応用共通科目」「専門応用コース科目」、3・4年次配当の「専門研究」から構成され、段階的に基礎から応用へ、そして専門性の深化を目指す。
- ・「専門応用コース科目」は、2年次から4年次までに配当されており、コース名「身体教育学コース」「スポーツ科学コース」「地域-健康科学コース」の科目群に区分し学年を追うごとに専門的にかつ

広く応用できることを目指す。

- ・「実践教育科目」は「リテラシ科目」「学部科目」「キャリア科目」からなり、実学という側面から専門教育へのアプローチを目指す。

**【アドミッション・ポリシー】**

スポーツ健康学科では、本学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに共感、賛同する以下のような人材を求めます。

(求める学生像)

1. 基礎的・基本的な知識・技能
  - (1)高等学校までに学んだ各教科等の基礎的な知識・技能を身に付けていること。
2. 思考力・判断力・表現力
  - (1)学んだ知識を活用して、課題を解決するために論理的に思考し、その結果を表現することができること。
3. 主体的に学習に取り組む態度
  - (1)集団あるいは個人での身体活動の楽しさを体得し、スポーツ活動を実践できること。
  - (2)「スポーツで人々を幸せに」するために、体育、スポーツ、健康に関する知識や技能を他者のために発揮しようとする事。

なお、編入学試験では、健康、運動、体育、スポーツに関する基礎的な知識・技能を有するとともに、短期大学や大学等で学んだことをさらに深め、運動やスポーツを通して社会に貢献しようとする者を対象とします。

(選抜方法)

区分 入試 名称 求める 学生像	総合型 選抜		学校推薦型選抜			一般選抜		その他の選抜		編入学
	A O	ク ラ ブ	指 定 校 推 薦	特 別 推 薦 ( 系 列 校 )	公 募 推 薦	一 般 ※ 1	大 学 入 学 共 通 テ ス ト ( 利 用 ・ プ ラ ス 方 式 )	特 別 等 ※ 2	社 会 人 、 資 格 取 得 者 ※ 3	
1-(1)	○			○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
2-(1)	○	○		○	○	○	○	◎	◎	○
3-(1)	◎	◎		◎	○	○	○	○	○	◎
3-(2)	◎	◎		◎	○	○	○	○	○	◎

※1 他に資格取得者一般入試があります。

※2 他に帰国生徒、卒業生子女特別入試があります。

※3 他に留学生指定校、日本留学試験利用、日本語能力利用入試があります。

改 正 2021年4月28日